



このおっさん…

席ガラガラなのに  
なんでボクの前に  
立ってるんだろう…



ガタンゴトン

ガタンゴトン







ゼロ距離で  
匂い嗅いじやった…

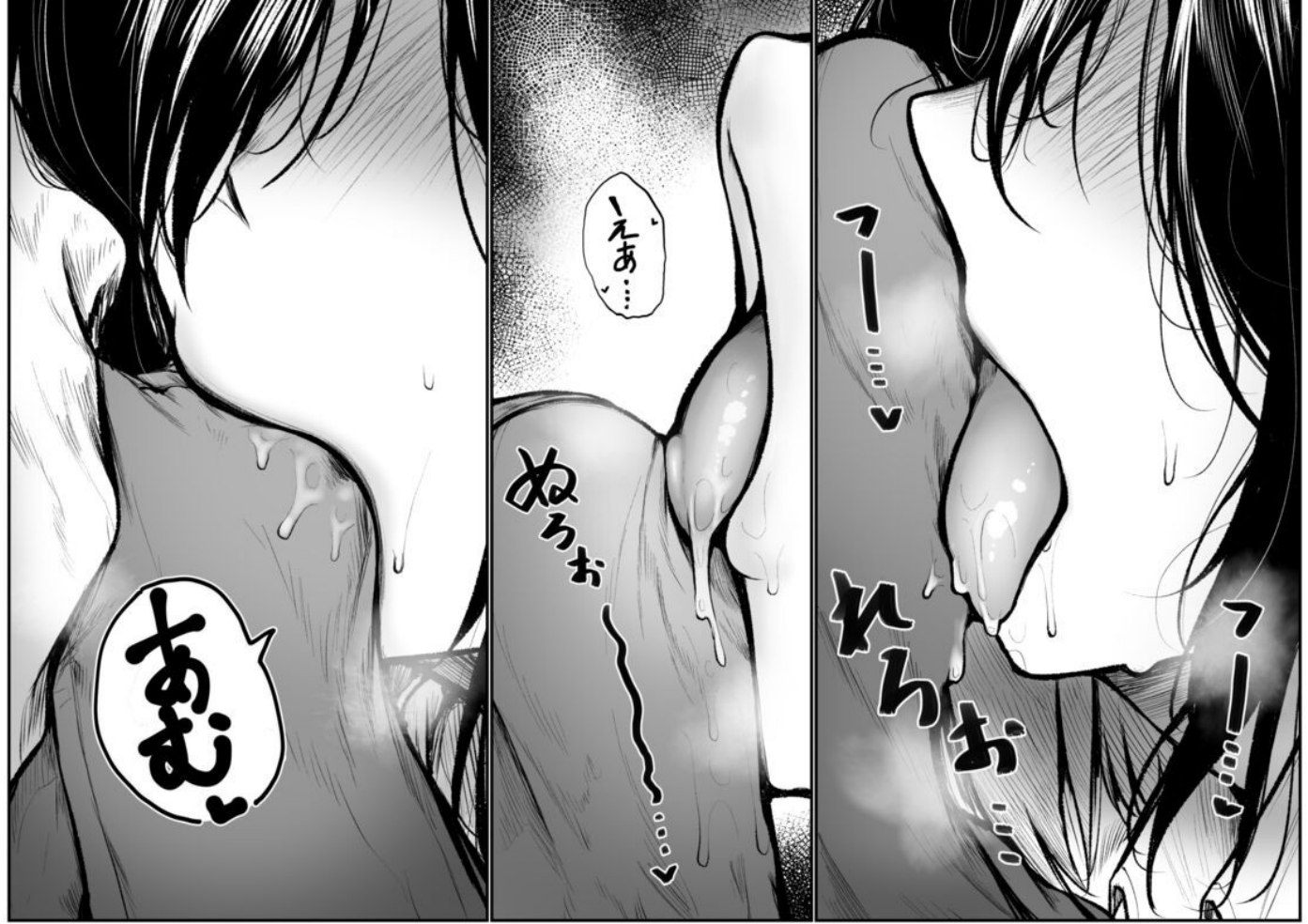
あぁ…  
おチンチンから  
ドクドクって  
音が聞こえる

ボクのこと思いながら  
精液作ってんのかな…

あぁ…もうダメだ  
匂い嗅いでるだけで  
甘いキしちやってるし

このおチンチンが  
好きに  
なっつきちやった…

やっつばあ〜〜〜…







…カツコイイ♡

キゅん……♡



もうボク  
このちんぽに  
ガチ恋しちゃってる……♡  
だっしょうがないよ……  
こんなん見せつけられたら  
メスなら誰だっ……♡

スー……♡  
スー……♡

スー……♡



しゃぶってもいいかなあ  
おちんぽ……  
口で味わっても  
いいかなあ♡

口いっぱい頬張って  
べろべろ……♡  
舐め回しても……  
良いよね……♡

れりお……♡

ハッ♡  
ハッ♡

は……♡  
は……♡





全部  
このおちんぼが  
悪いんだ

ボク……  
今ひとついい顔  
してるんだろ？なあ……

こんなかつこいい  
おちんぼのせいだ♡



もう出そうかな？

出して♡

ボクの口の中♡

全部ちようだい♡

ちゅいっ♡

ちゅいっ♡



ボクに  
マーキングする  
つもりなんだ…

「お前は俺のだぞ」って

「俺の精液を  
受け止めるための  
便器なんだぞって」…



んあ…♡



ほんと…

最低…♡



はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

それから僕は  
どうやって帰ったのかは  
覚えてない

ただひたすら  
気絶するまで  
オナニーしてた

おじさんに  
マーキングされた…  
僕の体と服に付いた  
精子の匂いをオカズに…

おじさん…♡  
おじさん好き♡

ちんぽ♡

ちんぽお♡